

《 子ども家庭部 平成29年度予算見積方針 》

部内マネジメント責任者

望月 英司

予算見積にあたっての基本的な考え方および重点事項

【施策全体の方向性、基本的な考え方】

子ども家庭部は、子どもおよび子育ての支援に関する業務を行っており、社会で子育てを支え、子どもたちがたくましく健康に育つことのできる環境づくりや、多様なニーズに応える子育て支援について、「子ども・子育て支援事業計画(H27-H31)」、「幼保一体化推進計画(H27-H31)」の着実な推進を行うとともに、子どもたちの豊かな育ちと学びを深めていくため、就学前の教育と保育の充実を図ってまいります。

- (1) 仕事と子育ての両立を支援するサービスの充実
- (2) 地域における子育て支援の充実
- (3) 特別な配慮を要する家庭への支援

【重点事項】

- ◆ 保育需要の拡大に対応するため、認定こども園への移行や小規模保育施設の整備など、待機児童対策に取り組むとともに、保育士の確保に努めます。
- ◆ 児童育成クラブの定員拡大を図り、放課後児童の安全、安心な居場所づくりの充実に努めます。
- ◆ 子育て不安を解消し、孤立化を防ぐため、子育て支援の充実に取り組みます。
- ◆ 障害の早期発見から円滑な早期療育の実施や相談など、障害、発達に遅れのある子どもたちの支援に努めます。
- ◆ 質の高い就学前の教育・保育の提供に取り組むとともに、幼保一体化(認定こども園)の推進に努めます。
- ◆ 児童虐待の防止と早期発見、早期対応に努めます。
- ◆ ひとり親家庭等への支援に努めます。
- ◆ 「子ども・子育て支援事業計画」に基づき、子ども・子育て支援に向けた各種事業を展開します。

【見 積】平成29年度 当初予算額(一般会計)

所 属	予算額(千円)		平成29年度予算の特徴
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
子ども家庭課	3,003,537	707,373	<ul style="list-style-type: none"> ・ 児童虐待の防止と早期発見、早期対応に努めます。 ・ ひとり親家庭等への支援に努めます。 ・ 児童育成クラブおよび病児・病後児保育等、子育て支援の充実を図ります。 ・ (仮称) 大路認定こども園開園に向けた準備を進めます。 ・ 発達に支援が必要な子どもに対して、早期療育の充実に努めます。 ・ 乳幼児期から成人期にかけて切れ目のない相談支援に取り組みます。 ・ 認定こども園への移行にかかる公立施設の改修や小規模保育施設の整備等による待機児童の解消と保育環境の改善に取り組みます。
子ども子育て推進室	873,597	191,598	
幼児課	5,019,752	2,401,882	
発達支援センター	564,457	150,562	
合 計	9,461,343	3,451,415	

【前年度】平成28年度 当初予算額(一般会計)

所 属	予算額(千円)		
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
子ども家庭課	2,985,435	690,114	
子ども子育て推進室	784,558	161,380	
幼児課	4,349,818	2,080,761	
発達支援センター	412,693	113,797	
合 計	8,532,504	3,046,052	

【増 減】(【見積】-【前年度】)

所 属	予算額(千円)		予算額の主な増減理由
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
子ども家庭課	18,102	17,259	<ul style="list-style-type: none"> ・ 児童扶養手当額の増額改定に伴う扶助費の増 ・ 児童育成クラブ運営費(処遇改善)、病児・病後児保育運営費(新設分)等の増 ・ (仮称) 大路認定こども園整備費の増 ・ 第二博愛保育園認可による扶助費の増 ・ 小規模保育施設2施設創設に伴う扶助費の増 ・ 玉川幼稚園、山田幼稚園の実施設設計に伴う増 ・ 中央幼稚園仮設園舎リースに伴う増 ・ 障害児通所支援の利用者増に伴う扶助費の増
子ども子育て推進室	89,039	30,218	
幼児課	669,934	321,121	
発達支援センター	151,764	36,765	
	0	0	
合 計	928,839	405,363	

主要な事業(新規・拡大・重点事業等) (一般会計および特別会計)

事業名	事業費(千円)		事業概要
		一般財源	
ホームスタート事業	1,200	1,200	未就学児がいる家庭に、一定の研修を受けたボランティアを派遣し、子育て家庭の孤立化の防止や不安感の軽減を行います。
放課後児童支援員等処遇改善事業	54,769	18,319	児童育成クラブの放課後児童支援員等の処遇改善を行います。
(仮称)大路認定こども園整備事業	362,200	29,552	(仮称)大路認定こども園の整備事業者に対し、施設整備等の補助金を交付します。
民間保育所・認定こども園運営	2,741,049	658,950	私立認可保育所および私立認定こども園に対し運営費を支払います。(H29.4より第二博愛保育園が認可)
小規模保育事業	480,733	178,507	小規模保育施設に対し運営費等を支払います。(H29.4より2施設増)
園舎整備費	70,279	70,279	玉川幼稚園、山田幼稚園の認定こども園への移行に向けた整備等を行います。

枠配分額(当該経費に係る予算見積上限額)に対する見積状況

所 属	一般行政経費(千円)			扶助費(千円)			枠配分額を超過した場合、その理由
	A 枠配分額	B 見積額	A-B ▲は枠超過	A 枠配分額	B 見積額	A-B ▲は枠超過	
子ども家庭課	10,908	10,908	0	648,122	648,014	108	・児童育成クラブ処遇改善に伴う増 ・(仮称)草津中央おひさまこども園初年度備品購入費の増 ・玉川幼稚園実施設計に伴う増 ・第二博愛保育園認可による扶助費の増 ・小規模保育施設2施設創設に伴う扶助費の増 ・全体的な児童数見込み増に伴う扶助費の増 ・障害児通所給付費の増加のため。
子ども子育て推進室	27,547	57,194	▲ 29,647	0	0	0	
幼児課	73,514	76,693	▲ 3,179	1,385,246	1,570,711	▲ 185,465	
発達支援センター	1,854	1,854	0	86,401	118,427	▲ 32,026	
			0			0	
			0			0	
			0			0	
合 計	113,823	146,649	▲ 32,826	2,119,769	2,337,152	▲ 217,383	

マネジメントの視点による財源配分、事務事業の見直し等の考え方について

- 「子ども・子育て支援事業計画」の目標達成のための、優位順位に基づく財源配分
- 経費削減に向けての既存事業の全般的な見直し、精査